



中間ビジネスレポート

平成30年4月1日～平成30年9月30日

経営理念

お客さまに喜ばれて、社員も喜ばせる

私たちの事業に関わるすべての方々の幸せを願って
そんな気持ちを、この経営理念に込めています

株主の皆様へ

平素は格別のご愛顧にあずかり厚く御礼申し上げます。

当社の第47期第2四半期（平成30年4月1日から平成30年9月30日まで）の業績につきまして、ご報告申し上げます。

第47期は“全社員でお客さまの発展サポート日本一”“幼児体育教育で真の日本一”“人生に必要なことはすべてコスモで学ぶ”これら三つの柱を基に、今年度を第二創業期と定め、全社員心と力を合わせて全力を尽し、幼児体育指導、幼児教育を中心に事業拡大に努めました。当社の指標としています正課体育指導契約件数は1,119園、スポーツクラブ等に参加する会員数は、62,348人となりました。

その結果、第47期第2四半期における当社の業績は、売上高3,296百万円（前年同四半期比3.3%増）、経常利益548百万円（前年同四半期比8.6%増）、四半期純利益361百万円（前年同四半期比2.2%増）となりました。

第47期の通期業績につきましては、既に公表している業績予想を達成できるよう邁進してまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年12月



幼児活動研究会株式会社
代表取締役社長 **山下孝一**

会社概要・株式情報 （平成30年9月30日現在）

会社概要

会社名 幼児活動研究会株式会社
本社住所 東京都品川区西五反田二丁目11番17号
設立 昭和47年(1972年)9月
資本金 5億1,336万円
代表者 代表取締役社長 山下 孝一
従業員数 558名
事業所 北海道、青森、山形、宮城、福島、栃木、群馬、新潟、埼玉、千葉、東京、神奈川、静岡、山梨、愛知、富山、石川、福井、長野、京都、奈良、大阪、兵庫、和歌山、広島、愛媛、福岡、長崎、鹿児島、沖縄

役員

代表取締役 山下 孝一 取締役(社外) 大野 俊一
専務取締役 広田 照彰 常勤監査役 川口 弘之
取締役 川田 伸 監査役(社外) 山崎 正俊
取締役 久賀 満雄 監査役(社外) 曲 淵 博史
取締役 山下 明子

株式の状況

発行可能株式総数 40,000,000株
発行済株式総数 11,784,000株
(自己株式1,264株を含む)
株主総数 1,863名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社山善	3,962,000	33.63
山下明子	1,728,960	14.67
株式会社光通信	795,300	6.75
コスモ従業員持株会	717,400	6.09
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	507,700	4.31
山下孝一	344,560	2.92
株式会社リンクアンドモチベーション	228,000	1.94
株式会社SBI証券	219,400	1.86
藍澤証券株式会社	208,000	1.77
東京中小企業投資育成株式会社	200,000	1.70

株主メモ

事業年度 4月1日から3月31日まで
定時株主総会 6月中
株主確定基準日 3月31日
上場市場 東京証券取引所 JASDAQ
証券コード 2152
株式の売買単位 100株
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉 二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国本(各)支店で行っております。
公告方法 電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

当社ホームページにて、決算情報や各種IR資料などをご覧いただけます。

幼児活動 IR

▶URL <http://www.youji.co.jp/contents/ir/index.html>

感動! 声援! 喜びの運動会



TOPICS

弊社が契約する幼稚園・保育園・こども園の多くで運動会が実施されました。

運動会は、躍動する子供たちへの保護者の振りしぼるような声援、喜びの拍手につつまれます。

子供たちの頑張る姿は大人の心を動かします。感動し涙することも少なくありません。

事業の概要

当社は、幼児体育指導関連事業と、コンサルティング関連事業を手掛けております。

⑨ 当社のバリューチェーン



幼児体育指導関連事業

▶ 正課体育指導 幼稚園・保育園の発展を願って

当社の創業の原点である正課体育指導では、従業員が体操の先生として幼稚園・保育園に赴き、保育時間内（正課）に行われる体育の授業を受けもちます。それぞれの園を特色づけるカリキュラムは、保護者が園を選別する際の重要なポイントになります。



▶ 課外体育指導 子供たちの成長を願って

伸び盛りの園児たちは、体育の授業（正課）だけでなく、さらに身体を動かす場を求めます。保育時間終了後（課外）に園の施設を借用して、当社が展開するスポーツクラブ・サッカークラブ・新体操クラブは、園児たちの欲求を満たすべく様々なカリキュラムを用意しています。



▶ イベント企画 はじめての経験が与える深い感動を

人格の基本を形成づけるこの時期、普段慣れ親しんだ園の施設を飛び出し、自然や外の世界に触れることで、子供たちの好奇心や感受性はますます研ぎ澄まされていきます。当社が企画するイベントは、子供たち主体の団体行動を通じ、自発力や協調性を育むことにも有効です。



▶ 保育事業・YY塾 ひとりでも多くの子供たちに、私たちのサービスを

認証保育所やYY塾の運営を通じて、当社が長い年月をかけて築き上げた実績と経験を、これらの施設に通う地域のお客さまに対して直接展開しております。



コンサルティング関連事業

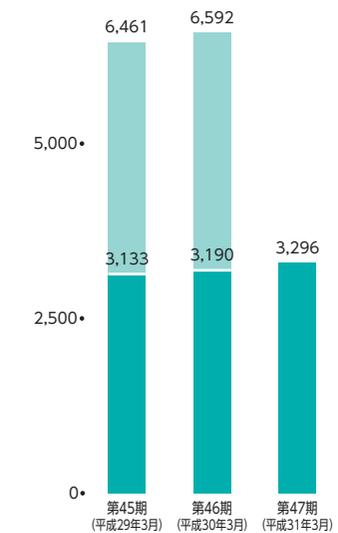
幼稚園・保育園のさらなる発展を願って

子供たちにとって魅力のある園であり続けるためには、そこに働くスタッフたちの技量が常に一定以上に保たれることが必須となります。保育から、経営までを総合的に支援するコンサルティング関連事業は、全国の幼稚園・保育園を数多く知り尽くしたベテラン社員が、園のモチベーションや技量を高めるべく数々のプランやアドバイスを提供しております。

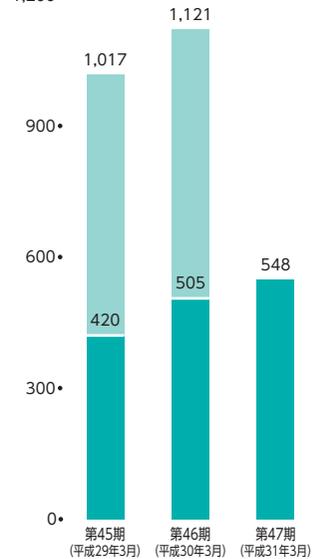


財務ハイライト

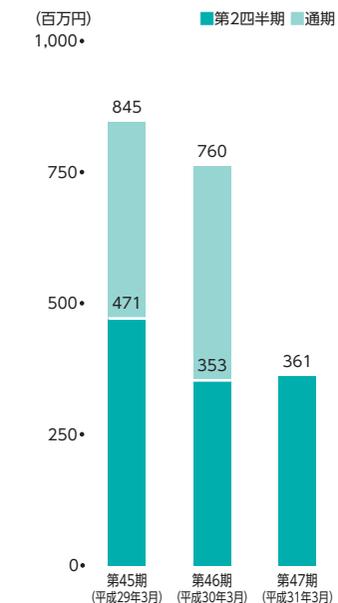
🔥 売上高
(百万円)
7,500・



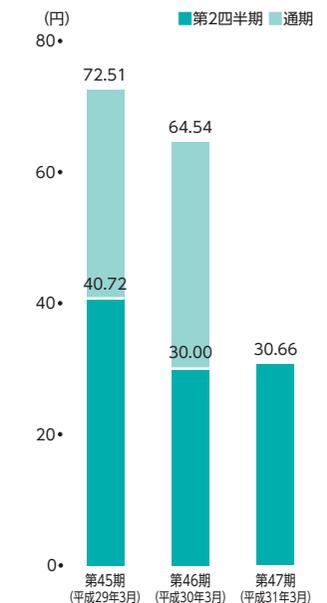
🔥 経常利益
(百万円)
1,200・



🔥 四半期（当期）純利益



🔥 1株当たり四半期（当期）純利益*



*当社は、平成30年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、第45期、第46期は期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期（当期）純利益を算定しております。